

⚠ 自己責任！ 間違ったらゴメンなさい…。

At your own risk. If we mistook, sorry...

手打ちシンギング ボウル『ハイクラス彫金』
径 27cm , 高さ 14cm, 1.78kg.

Beaten Singing Bowl 'High Class Carving'
Diameter 27cm , Height 14cm, 1.78kgs.



(^_^)v All the craftsmen who can already make are dead.
It is a super luxury item. Permanent preservation version
that I bought after revering a reluctant trader.
Nobody can get it anymore, and if Nobody can make it. So
this is cheap (high?) Shopping.
(>_<) I can't see the engraving at all because of out of
focus ...!
(^_^) From here, It need paying~♪ (← lie)
... We will display at Iyashi fair in OSAKA.
Please come to our booth!

(^_^)V もう作れる職人も いなくなつて久しい、超~高級品♪ 「コイツはディスプレイ用にとっておきたいヤツだから駄目~！」
と渋る業者サンを拝み倒し、永久保存版を仕入れてきましたヨ☆(いいのか?) 代わりに他のもの を お付き合いで 買わせれ...ゲ
フン! ゲフン!) (>_<) ピンぼけで肝心の彫金が全く見えないんですけど...!
(^_^) ここから先は有料で~す♪(←嘘) 3月の大阪 癒しフェアに持参予定。興味のある方は、是非 御来場下さい!

A hand is holding a highly decorative, embossed metal bowl. The bowl features intricate patterns, including floral motifs and animals like a tiger and a deer. The metal has a textured, woven appearance. A white text box is overlaid on the center of the bowl.

(^^) サービス ショット~♪

シンギング ボウル 豆知識

7種の金属を(金は太陽、銀は月など) 太陽系の七つの惑星に見立てて材料にしたものが7メタル。水銀は危険だから亜鉛で代用した時期もあり、アメリカ向け子供用 玩具が鉛入りで一時期 鉛フリーの時期もあり。現在は欧米ユーザーの強い要望で水銀も鉛も使用中(EU基準値 以下)という話。

金と銀は高いので、普通は良くて5メタル。口の悪い親方(同業者)曰く「あんなのは、パウダー(粉)だ! 使っている内に入らん!」

まあ、料理で言うなら隠し味のよ~なもの。ドバドバ入れたりやしません…と言うか、高くて入れられませんナ☆ とは言え、効果的な使用量はあるそうで、銀2%だと良い音になるとも。もっとも、国宝級の刀鍛冶でも狙って名刀を作ったりは出来やしません。プラス、不良品や音がイマイチなものも出ますので、発注には覚悟が必要。近代 工場 生産の自動車でもエンジンの掛かり具合など当たり外れが有るくらい。それ以前にホットケーキ ミックスみたいなタネ(金属塊)も無く、複数の金属を溶かし合わせてじっくり混ぜ、熱したり冷やしたりを繰り返すんだとか。お料理もとい、日本刀 同様、お鍋に入れる量や順番・火加減・絶妙なタイミングも有り。もっとも、親方は人件費や薪代(?)を安く抑えたいし、職人サンも高温の工房で長時間の労働は酷…。そんなこんなで、『100時間 煮込んだカレー』ならぬ『1時間 煮込んだカレー』として仕上がった金属塊を使うことも。お味(音)は お察し下さい。

カレーと違い 手直しも利かない上、日本に届いた後では泣き寝入り…。

鑄型の場合は、金属塊を溶かして鑄型に流し込む訳ですが、どうしてもアンコがはみ出たタイヤキのように、穴や隙間が出来たりも…。当然、音は×。

腕前 以前に、職人さんは1個1個を短時間で作って数をこなしたい。日本では職人さん=腕が良くて品質にこだわるイメージがありますが、それは機械で大量生産された安い樹脂製品がもてはやされた結果、職人の大多数が仕事を失い、一部の高級品を作る(作れる?)人だけ残ったからで、基本は『地獄の沙汰も金次第』。仏具に限りませんが、腕の良い職人さんは、基本、安いものは作りません…と言うか、親方が作らせません。(丁寧に作る分、割りが合わない…) 運が良ければ『オイ! 手が空いてるなら、これでも作っとけ。』(只メシ食わせる余裕無し)となって、やたら高品質の量産品が…。

ボウルに限らず、即 完売しますが、勿論、こちらから職人の指定は不可。



フチを内側から撮った写真(↑)

Edge's photo from inside

フチを斜め上から撮った写真(↓)

Edge's photo from the top





とどのつまり、現地へ飛んで選ぶのが吉。但し、日本と欧米では 好み異なります。(在庫の大半は大口顧客である欧米向け…) 日本でもヨガ系・癒し系・ミュージシャン系で 好み分かれます。プラス、良いものを選んで、信頼できる方にお金を払って 十分に梱包して貰わないと荷運び中の衝撃で薄いヒビが入って(鬆=す が入って)、音が駄目に。

欧米向けに実績有りと豪語する業者さんでも意外と梱包が雑。(安いティンシャなど、ザルにあけたアサリのような…)。

木箱にギツシリ詰め込んで、1箱 30kg オーバーなんて事もザラ。(重さ自体が凶器！)

日本 到着後、配達の方が「ヨッコラショ！」と降ろしただけで大打撃！

自分で持って帰るのも有りですが、最近は国際規約？が厳しいらしく、スーツケースが複数の場合、 $0.7+0.3=1.0$ では駄目！ $0.5+0.5=1.0$ にきなさい、と求められる模様。中身の入替で床に落っこさないよう注意。

さて、手打ちのシンギングボウルの薄くて大きなものは製造紐の破損率 大。3~4枚 作って、1枚 生き残る程度だとか。

(壊れた分は溶かして再利用)

厚くて小さいものも作るのが大変。

薄くて小さいものは、数枚 重ねて作るとか。

良い音が出るかは、完成まで不明。彫金を施すと音が悪くなる危険性 大。(なにせ、傷をつける訳ですから…)音の良い無地を見つけたら、彫金を頼まずに買った方が無難かも？

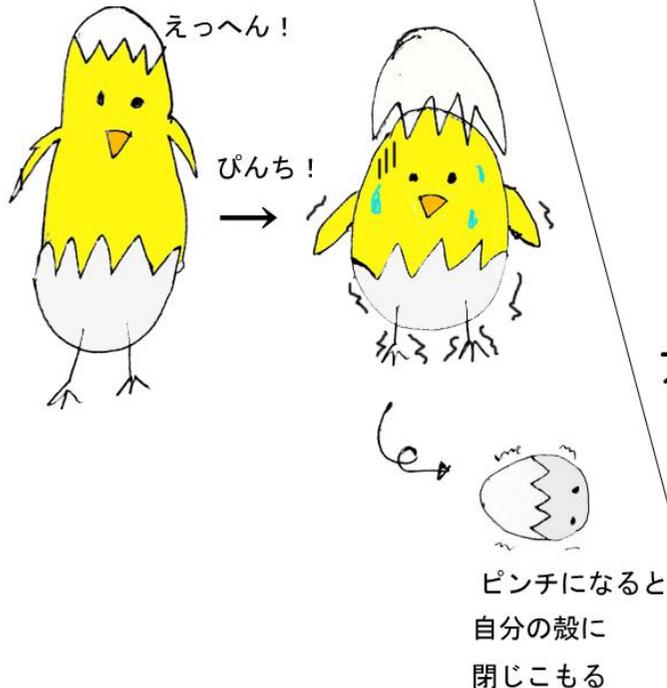


(^_^) ヒヨコグッズを企画するも、似たようなものが他社さんにある為、お蔵入りしてましたが諦めきれず…。
ネタに困ったついでに お目汚しまでに一部 公開～☆

カラーつき戦隊 ひよっこファイブ

テキ屋の陰謀で、カラーつきヒヨコとして売られていた
ひよこたちは、しかし、姫ねえさまのふところに潜って脱出した。
だが、養われるだけでヌクヌクしているひよこたちではない。
姫ねえさまの手伝いになると言われれば、知らない事でも安請け合い。
可能を不可能にする、世間知らず…。
何度、気合が空回りしても、こりずに挑む、猪突猛進のひよっこ5匹。
お手伝いなら、いつでもお任せ！

いつも背伸び。
お調子者のセノーヴィー。



ザビエル帽子がトレードマーク。
ちよいと太めのファンプチン。



アルコールの匂いを嗅ぐと赤くなって…。

